

2023年

会員生協総代会報告

第46回通常総代会

2023年6月17日(土)

福井県自治会館
多目的ホール

福井県
医療生協

第46回通常総代会を開催しました

福井県医療生協の第46回通常総代会が、6月17日に福井県自治会館多目的ホールにおいて開催。「2022年度活動のまとめと事業報告及び決算・2023年の運動方針」をはじめとする議案の提案があり質疑・討議を経て全議案を採択しました。総代会では、天津理事長のあいさつに続き、佐野専務より、昨年一年間の健康づくり、まちづくり、組織づくりの振り返りと事業所の経営到達の報告、2023年度の活動方針と事業計画および予算、役員選任等の提案がされました。続いて大久保裕介監事より監査報告があり、会場からの質疑を受けました。

天津理事長はあいさつの中でコロナ禍、孤立が深まり社会的フレイルの拡大が心配される現在、人との交流を絶やさず、健康づくりを広げる医療生協の「地域まるごと健康づくり」の重要性を強調。これからも医療・介護の専門家の事業所職員と一緒に行動を進め、人権を大切に健康づくり、まちづくり、助け合い活動を広めましようと言いました。



第45回通常総代会

2023年6月22日(木)

フェニックス・プラザ 大ホール



福井
県民生協

第45回通常総代会を開催しました

6月22日(木)、福井市のフェニックス・プラザ 大ホールにて、第45回通常総代会を開催しました。総代498人中、490人(本人出席153人、書面出席337人)に出席いただきました。総代会では5つの議案が提案・討議され、採択の結果、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決承認されました。

松宮理事長あいさつののち、来賓を代表して杉本福井県知事よりご挨拶をいただきました。議事では5議案を中川専務理事より提案し、7人の総代からいづれも前向きな発言をいただきました。

松宮理事長 挨拶(要旨)

社会・経済不安定な状況が続く中、ほぼ計画通りの実績を残すことができました。コロナ禍で福井県より受託した「コロナ自宅療養者の食料配送支援」では38,360人の方にお届けし、コロナ関連のコープ共済の給付金はこの1年で6億円に上り、県民、組合員に広くお役立ちをはかることができました。昨年9月にはSDGsの一環として福井県内でフードバンクに取り組む事業者・団体と連携してフードバンク連絡会を設立しました。

2023年度も物価の高騰や燃料の高騰など厳しい状況が続きますが、コロナ感染症の5類への引き下げによる普段の日常が戻り、来年には新幹線開業や中部縦貫道の開通など明るい話題も上がっています。組合員の幸せと地域社会のために、持続可能な社会の実現に向けて、ハーツ11号店の24年出店やコープ小水力発電の25年事業スタートなど新規事業の準備を含め全力で取り組んでいく所存です。



第66回通常総代会

2023年6月17日(土)

福井県教育センター
4階 大ホール

福井県
学校生協

第66回通常総代会を開催しました

2023年6月17日(土)、福井県教育センター 4階 大ホールにて、第66回通常総代会を開催しました。

新型コロナが5類に移行したことにより、通常開催で行い、次の議案を承認いただきました。

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算関係書類承認の件
- 第2号議案 役員補充に関する選任の件
- 第3号議案 令和5年度事業計画及び予算決定の件
- 第4号議案 監事監査規則の一部改正の件
- 第5号議案 役員報酬決定の件



2023年度基本課題

- 1【組織】 コンプライアンスに沿った組織運営を行い、現職組合員の拡充と退職継続組合員の管理を進め、組織の活性化を目指します。
- 2【経営】 事業を継続するため経営数値の改善を図り、学生協として協同と連帯に貢献できる人材の育成を進めます。
- 3【事業】 社会構造の変化に対応した事業の再構築を進め、事業剰余金での黒字を目指します。
- 4【連帯・社会貢献】 全国組織として協同と連帯をさらに推進し、教職員を取巻く内外の関係団体との提携を進め、各地の被災地の復興に貢献します。

第66回通常総代会

2023年6月28日(水)

福井県教育センター

福井
県庁生協

各事業のリノベーションを役職員が一丸となって進めるとともに、各部門の情報共有の徹底を図り、積極果敢に事業推進に取り組みます!

県庁生協第66回通常総代会は、6月28日(水)午後2時から、福井県教育センターに於いて、本人出席15名、委任30名、書面議決44名、合計89名(総代総数120名)の出席を受け開催され、田邊理事長の挨拶の後、福井県県民安全課の加藤課長からご祝辞をいただきました。次に、坂本康一氏(生活学習館総代)を議長に選出し、議事が進められました。事務局から提案された各議案はすべて承認可決されました。

私たち県庁生協は、母体である福井県や県庁職員組合と連携して、組合員の生活の維持・向上と福利厚生の一翼を担っています。しかしながら、コロナ禍を契機とする働き方の変化、原材料・商品仕入の大幅な上昇やエネルギーコスト高騰による経費増、最低賃金の上昇に伴う人件費増など、生協の経営をめぐる状況は厳しさが増す一方です。また、生協職員の構成もベテラン層に頼る部分が大きく、この世代の退職による人手不足・人材不足の加速も懸念材料となっています。

2023年度は、組合員の働き方や価値観、ライフスタイルが多様化する中、組合員の期待に応え福利厚生への貢献度を上げていくため、新たな価値創造にチャレンジしていけるような組織をめざし、職員のさらなるスキルアップや組織風土の改革を進めます。



第53回通常総会

2023年2月23日(木・祝)

菅浜農業構造改善センター

菅浜
生協

菅浜生協の総会は2月23日に開催されました

活動報告① 菅浜生協店舗イメージチェンジ実施中

菅浜生協第53回通常総会で3年連続の赤字の中、待ったなしの経営改革が必要となっています。

- そこで、4月に組合員へ意識アンケートを実施し、
- ・高齢化に伴い何としても生協を存続してほしい
- ・賞味期限切れ商品減少のため注文販売制
- ・特産品の開発販売
- ・特売日を設け、アピール
- ・地場野菜の販売

などの、ご意見を頂きました。

そこで、生協として店舗の大幅なイメージチェンジを計画していますが、そこは素人集団、何をどうしたらいいのかわからないまま右往左往しています。

今、店舗イメージチェンジ策として

- ・安い地場野菜の販売
 - ・生鮮食料品の注文販売
 - ・商品の厳選
- を、基本に具体策を練っています。



活動報告② 老人会によるボランティア活動

老人会による、浜清掃、生協前花壇の苗植替えが、7月15日、16日、18日に実施されました。海水浴シーズンに合わせたボランティア活動で、いつも元氣な仕事ぶりに感謝しています。

菅浜生協をここまで支えてくれた爺ちゃん、婆ちゃんに、いつまでも変わらず元氣でお付き合い願います。



第69回通常総代会

2023年5月25日(木)

福井大学 文京キャンパス
教育系1号館 大1講

福井大学
生協

第69回通常総代会を開催しました

今年度ようやくコロナの規制も無くなり、対面参加を推奨して開催いたしました。総代総数110名のうち、本人出席37名、書面出席62名、代理出席0名、合計99名の出席があり、成立いたしました。

2022年の決算としては、総供給が6億241万円とコロナ前の2019年以来はじめて6億円を超えました。しかしながら、水光熱費の高騰、フル営業による人件費のコントロールに苦しみ、経常剰余金が▲517万円のマイナスとなってしまいました。2023年度は2019年度の8割、9割の回復を見込んでおりますが、物価、特に水光熱費の高騰がかなり厳しく経営にのしかかってくる情勢だと言えます。

また、今年度は第4次中期計画の提案を行いました。総代会の当日だけではすべてを説明しきれないため、総代交流会を5月11日18:20~20:00で開催しました。当日は42名の総代さんに出席いただき、総代会前に2026年までの第4次中期計画を説明し、実現すべき計画イメージを総代の皆さんと共有する事ができました。

I. 地区推進委員会において2023年度推進活動計画を討議

福井県
労済生協

2023年6月上旬に県下5会場において地区推進委員会を開催し、2023年度推進活動計画などについて討議をおこないました。

基本方針(コンセプト)

「お役立ち発想」と「共創活動」に「デジタル技術」を取り入れた『新しいたすけあい』を創造・実践し、組合員・協力団体・共創事業パートナー団体とともに、事業の持続的成長と運動の発展をはかり、安心を提供し続ける組織を目指します。

推進活動の重点課題

- ①「こくみん共済」発売40周年の取り組みを通じ、組合員とのより深く・長い関係づくりを構築します。
- ②デジタル技術を活用し、「公式アプリ」(マイページ)、「加入・保全のWEB手続き」「こくみんLifeサポート」[社会課題への取り組み参加]の登録・利用促進をすすめます。
- ③火災共済・自然災害共済の商品改定(2024年4月)にむけて、既加入者・協力団体・共創事業パートナー団体への丁寧な説明対応と契約継続の取り組みを実施します。
- ④引き続き、社会課題への取り組みと連動した推進活動を展開します。

II. 「防災・減災フェア2023」の開催について

【日時】 2023年10月14日(土) 10:00~14:00

【場所】 ユニオンプラザ福井(福井市問屋町1-35)

【主催】 福井県労働者福祉協議会、こくみん共済coop福井推進本部(福井県労済生協)

今年も「防災・減災フェア2023」を開催いたします。お子さまやご家族で防災に関する知識を楽しく学んでいただく体験コーナーや、気象予報士の講演、消防士による人命救助指導など、災害に備えていただくための様々な情報発信をおこないます。ぜひご家族でご来場ください。



「防災・減災フェア2022」での様子

福井県労済生協の総代会は、7月28日に開催されました。次号に掲載します。